



## 青年会議所と協働し 主権者教育の充実を

福井、フォーラムで提案

日本青年会議所福井ブロック協議会は24日、主権者教育をテーマにした教育フォーラムを、福井市のフェニックス・プラザで開いた。写真。学校は主権者教育に割ける時間が限られているとして、青年会議所との協働を提案し

た。

同協議会は▽自国を誇れる国家観▽他人を思いやる道徳心▽国を支える主権者意識―を兼ね備えた「まっとうな日本人」の育成に向けた課題を探ろうと、県内の190小学校にアンケートし、伊與勝・教育再生委員長が分析結果を報告した。学校は伝統行事やまちづくり活動に参加することを重要と捉えている一方、実際に活動するには時間が限られているとして、多様な職種の人材が集う青年会議所との協働を提案した。

文部科学大臣補佐官の鈴木寛氏が基調講演し、文科省が進める教育改革の狙いを説明。社会の不確実性が増す中、板挟みや想定外の出来事と向き合い、自ら考え乗り越えられる主権者の育成が必要とした。約100人が聴講した。(小林真也)